

Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

労働生産性の向上を 職場全体で目指します



品質管理課
福田 五月

製造した麺に異物の混入や不良品がないか、選別作業を行う部門の主任をしています。今後、作業が誰にでも簡単に早くかつ確実にできる仕組みを構築し、更なる効率化を目指していきたいです。仕事も人も面白く、休みの融通もきくため働きやすい職場です。



本町への進出企業のご紹介

有限会社 肥後そう川

平成13年から取締役専務に着任。特産品を練り込んだ麺の商品化など、企業活動を通して甲佐町への地域貢献を目指します。



阪本 憲作
取締役専務

事業所概要

- 所在地 甲佐町大字早川12046番地1
- 従業員 35人
- 電話番号 096-234-0015
- URL <http://www.sougawa.com>

こだわりの麺づくり技術を生かして地域に貢献

■手延べ麺だからこそできる美味しさを提供

(有)肥後そう川は、平成4年に設立され、そうめんを主としてそば・うどん・パスタ麺などの製造、販売を展開されています。

「もっと美味しく、もっと健康」を理念として、独自の手延べ製法にこだわってつくられており、その製造工程はホームページでも公開。使う素材は消費者の健康への配慮を欠かさず、化学調味料も無添加です。

地域貢献への想いから、本町の特産品のニラを練り込んだ「ニラ味ラーメン」も開発製造されており、店舗では大変人気とのこと。

従業員の募集も、パート・正社員ともに随時行われております。

●お問い合わせ先

甲佐町進出企業協議会事務局
(町地域振興課内)
☎096-234-1154 (内線234)

Fitness Center

甲佐町フィットネスセンター

中殿筋を鍛えて転倒予防！ 内転筋群を鍛えて太ももから細ももへ！

今回は、筋力トレーニングマシン「アダクション&アブダクション」をご紹介します。

このマシンで鍛えることができる筋肉は、中殿筋・内転筋群（太もも内側の筋肉）です。

中殿筋は、バランスを取るときに必要な筋肉です。そのため、その筋肉が細く弱くなるとふらつくこ

とが多くなり、転倒しやすくなります。心当たりはないでしょうか。

内転筋群は、太ももにある小さな筋肉群ですが、骨盤の固定や姿勢の維持、安定した歩行をするために大変重要な筋肉です。脚の内側の筋肉がたるんでくると、脚が太く見えることがあります。また、O脚になる原因のひとつに、内転筋が弱くなることがあげられます。

「アダクション&アブダクション」を使用し、転倒しにくい脚を目指し、O脚にならない太ももから細ももを目指しましょう。

アダクション&アブダクション



▲トレーニングでの結果が出やすいマシンとして好評です

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

今月の講師



丸尾 賢亮さん
(健康運動実践指導者)

Town Development

甲佐町まちづくり協議会



▲城下町に空き家を改修した客室が分散している朝来市

丸山」を運営。宿泊者に対して「1日住民体験」を掲げ、フロント業務や食事や地元の人が行うことで地域との距離感が近く、都市住民と体験交流なども実施。事業開始後、空き家数も減少し、雇用ができたことによるユーザーも増加するなどの効果が表れていました。

■街中を散策・回遊しながら分散する客室へ
1月13日(日)～14日(月) 空き家を活用した宿泊事業の先進地・兵庫県篠山市と朝来市へ視察に行きました。
篠山市の中心部にある篠山城跡の周辺には商店街が広がっており、その中に城下町ホテルが分散化して点在。客室が点在していることによりフロントがある棟

から街中を散策・回遊しながら客室に向かう仕組みとなっており、古い建物を生かしたカフェや雑貨店などに立ち寄る観光客の姿が見られました。
■「1日住民体験」を掲げる丸山集落
6世帯が暮らし、空き家の増大が問題視されていた篠山市の丸山集落は、空き家を改修し、1棟貸しの宿泊施設「古民家の宿・集落丸山」を運営。

甲佐町を体感してもらえる施設を

「篠山城下町ホテル」と「集落丸山」を体験してきました。篠山城下町ホテルは城下の街並みと一緒にその雰囲気や料理を楽しむことができます。集落丸山に

は里山の空気や寒さを体で感じる事ができ、また、古き良き農村の人の温かさを感じることができます。甲佐町を体感してもらえる施設をつくりたいです。



まちづくり協議会
吉橋 謙太郎

●お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線235)

Traditional House Renovation

古民家再生

土壁の下地となる竹割り作業などを実施

1月19日(土)・20日(日) 仁田子の旧西村民俗資料館で、古民家改修ワークショップ(第3回)が開催されました。

第1日は、古民家の構造やゆがみ、それを整える先人の知恵や技などの講話からスタート。次に格子壁を作る際の作業台を製作しました。参加者は、ノコギリやノミなどの道具の使い方やコツを大工さんに教わりながら作業。失敗しても、大工さんから手取り足取り教えてもらえるため、初心者でも楽しく作業できました。

第2日は、土壁の下地に使用する竹割りの作業を実施しました。大工

第4回古民家再生ワークショップ

【開催日】2月9日(土)・10日(日)

【内容】竹小舞・木ずり壁を作ってみよう
※事前申し込みが必要です。詳しくはお尋ねください



▲竹割機を使って竹を細く加工する作業

さんや左官さんの説明を受けた後、実際に竹割機を使って作業。太い竹をあっという間に細い竹に加工できるため、歓声を上げながら作業しました。その後は格子壁の基本を教わり、ノミを使って真剣に木材を削りました。

次回は、割った竹を編んでいく作業などを実施します。見学だけでも可能ですので、ぜひご参加ください。

●お問い合わせ先
町地域振興課
☎096-234-1154 (内線235)